

協働事業提案制度

協働事業提案制度は、市民と行政の多様なアイデアを提案する窓口を設置し、事業化できるものを市民と行政が協働で実施していくための仕組みです。

問合せ まちづくり協働課市民協働グループ(☎84-5008)

①令和3年度に実施予定の「協働事業市民提案」を募集します！

「行政と協働して事業を始めたい!」、「すでに行われている行政の事業をもっと良いものにしたい!」など、そんな思いのある皆さんからの提案を募集します。
※以下に記載している③協働事業報告会では、昨年に協働事業を行った団体などが成果を報告します。見学していただき応募の参考にしてください。



募集期間 4月1日(水)～6月30日(火)
(土・日曜日、祝日を除く)

応募できる団体 市内で自立的・継続的に活動している
市民活動団体、または市内の企業や経済団体
※営利・政治・宗教活動を目的にしないこと

応募方法 まちづくり協働課市民協働グループにある協働事業提案書に必要事項を記入の上、ご応募ください(協働事業提案書は、市民協働センター「みらい」ホームページからダウンロード可)。

亀山市 市民協働センターみらい **検索**

②令和2年度に協働事業を進めていきます！

令和元年度に応募があり協働事業として決定した次の事業を、令和2年4月から市民活動団体と行政が協力しながら進めていきます。



	提案事業名	提案者	協働相手	事業内容
市民提案	鈴鹿峠自然の家 天文台「童夢」 10周年記念事業	坂下星見の会	▷教育委員会 生涯学習課 社会教育グループ	宇宙教育や天文学の専門家による10周年記念講演会の開催、宇宙教育や天文学の専門家を招いての星空観察、会場一帯(鈴鹿峠自然の家、鈴鹿馬子唄会館周辺)の星空間演出、天文に関する工作教室の実施など

③令和元年度に実施した協働事業の報告会と「協働」の講演会

申込不要 参加無料

～市民と行政の協働について考えてみませんか?～

6月7日(日) 午前9時30分～正午
市民協働センター「みらい」1階多目的ホール

内容① 令和元年度実施協働事業報告会(下表)
内容② 講演会(四日市大学副学長・亀山市協働事業選定委員会委員長 松井真理子さん)

	提案事業名	提案者	協働相手	事業内容
市民提案	亀山の戦争遺跡を市民とともに学び伝える	戦争遺跡に平和を学ぶ亀山の会	▷文化スポーツ課 まちなみ文化財グループ ▷文化スポーツ課 歴史博物館	亀山市域に残る太平洋戦争の遺構や語り継がれる場所を再調査し、その存在を広く伝えるために、現地見学を含む全5回の連続講座を開催した。また、市域の戦時下の歴史を伝える資料に活用できるよう、遺構などの場所を落とした地図、写真、説明文で構成するマップを作成した。
	アートで街のにぎわいづくりプロジェクト	アートによる街づくりを考える会	▷産業振興課 農業グループ ▷産業振興課 商工業・地域交通グループ ▷文化スポーツ課 文化共生グループ	「アート」を街に取り込むことで地域の活性化を図ることに加え、亀山市の魅力をも再発見し、亀山市のあたたかみを市内外へ伝えていくことを目的にさまざまな事業を開催した。手法として、2019年の「亀山トリエンナーレ2020プレ企画」の機会に、亀山市の特産品である「亀山茶」の魅力を発信した。
	亀山してもらい隊結成事業	亀山みそ焼きうどん本舗	▷地域観光課 観光交流グループ ▷産業振興課 商工業・地域交通グループ	B-1グランプリなどで、亀山市をPRするための「亀山してもらい隊」を市民や学生、企業、市職員から募って結成し、市内外のさまざまなイベントで亀山市のPRを行った。